

祝 杏和高校男子ソフトテニス部 インターハイ出場 (全国大会)

5月21日(土)に一宮市テニス場で行われた愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技(個人戦)にて、藤原・高木ペアが第5位入賞を果たし、東海大会、インターハイ(全国大会)出場を決めました!!

後衛：藤原 蓮 (ふじわら れん)

杏和高校第3年生・稲沢市立稲沢中学校出身

「僕たちの目標は公立高校でインターハイに行くことです。」

2年生の時、新入生に向けて言い放った言葉です。県大会にさえも出たことがなかった去年の4月、多くの人の前ではっきり言い切りました。当時の僕たちにとっては夢のまた夢のような話だったようにも感じます。

やっと出られた初めての新人戦での県大会。レベルは想像以上に高く、インターハイなんて本当に行けるのだろうかという不安に駆られることもありました。新人戦では、気持ちが空回りし、自分の力を出し切ることなく終わってしまいました。本当に悔しかった。でも、一度決めた目標。口だけだとは思われたくない。負けた悔しさをバネに今まで以上に努力を重ねてきました。雨の日も、風の日も、雪の日も練習しました。最後のインターハイ予選ではこれまでの努力が自信となり、ソフトテニスという競技を純粹に楽しむことが出来ました。夢というものは努力すれば叶うのだと今では言い切れます。インターハイでは全力で相手に向かっていきます。



左：藤原君、右：高木君

前衛：高木 駿介 (たかぎ しゅんすけ)

杏和高校第3年生・津島市立藤浪中学校出身

僕はテニスが下手でした。中学ではレギュラーに入れず、入部当初は、前衛の基本であるサーブレシーブや、点をとるプレーが全く出来ない状態でした。さらに勉強面でどうしても英語だけができず、追試験などで、部員の皆や先生方に大変迷惑をかけていました。高校1年生の時は、本当にテニスも勉強も中途半端でした。2年生になり、このままではいけないと思い、苦手な英語に全力で向き合いました。テニスだけではなく、勉強面も必死に努力しました。すると、テストで少しずつ点が取れるようになり、テニスにもますます身が入るようになっていきました。以前の僕は、自分のやりたくないことを絶対出来ないことだと勝手に決めつけていました。今は違います。本気で取り組みればこんな僕でもやれるようになるという自信になりました。

僕はまだまだ強くなれる!と信じ、インターハイに向けて頑張ります。

インターハイは7月22日～25日に福島県会津若松市で行われます。

杏和高校男子ソフトテニス部は初めてのインターハイです。大舞台に緊張もすると思いますが、支えて下さった皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、明るく元気に試合へ臨みます。